

「今日ね、ダンゴムシがいてね……」「一緒に遊んで」「魚の折り方を教えて」

「絵本を読んで」「お兄ちゃんが電車を貸してくれない」「ママ(パパ)と一緒にがいい」



なぜ?今なの?

「今は忙しいので来てほしくない。相手をするとうる時間も遅くなるし、

やる事がたまってしまふ。ちょっと、待っていてほしい!余裕がある時に来てほしい!」

- 帰宅後、急いで食事の準備をしている時
- 赤ちゃんのお世話をしている時
- 今、済ませたい家事をしている時



例) 食事を作っていると、子どもが「ママと遊びたい」と寄ってきました。「ちょっと、待って」と対応すると……

A君の場合…何度も何度も来て、いじける

B君の場合…あきらめて、一人で遊ぶ



ママ(パパ)は、ぼく(私)の話を聞いてくれない

子育て技術

良質な時を過ごす

(子育て手帳 P. 17 を参考にしてみましょう)

良質な時とは、子どもが近づいてきた時、すぐに手を止めて向き合うことです。どうしても手を離せない時はできるだけ、すみやかに子どもと過ごす時間をとりましょう。

1日を通して子どもと過ごす時間(1分~2分)を数多くつくりましょう。

子どもにとって特別な時は、何かを言う為にあなたのところに来る時、

質問する時、一緒に何かをする時です。





試してみたいが難しそう・・・できる範囲で、できることを!

子育てヒント

■「絵本を読んで」と言われたけれど時間がかかりそう・・・

- ・事前に約束をつくる
- ・1回分に読むページに付箋をつける。・3分間読む(タイマーを使う)

■相手をすると以前より多く近寄ってくる・・・

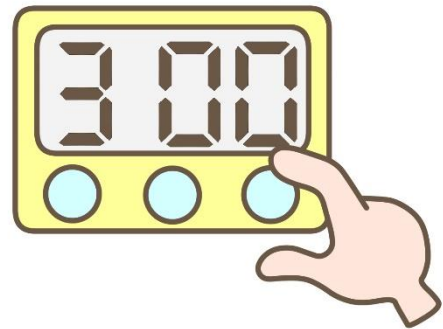
- ・子どもが必要な時に親が相手してくれることが分かると「安心できる」と認識がもて、徐々に一人で過ごせるようになるでしょう。

■作業を止められるのが苦手・・・

- ・作業始める前に対応の時間を設ける
- ・まずは、1回だけから始めてみる
- ・子どもが見通しをもてるように 具体的な区切りを伝える

「野菜を切って鍋に入れるまで待ってね」「10分間待ってね」(時間を理解できる子ども)

※約束は守りましょう。子どもは親のマネをします。



年齢が上がると話したい内容も変化してくるでしょう。

- 例
- ・友人とのトラブル
 - ・学校での困りごと
 - ・ネット上のトラブル
 - ・進路



子どもが親を求めてきた時に対応することを重ねることで関係性が築かれていきます。また、この関係性が成長し変化していく子どものトラブルへの気づきとなり、早急な対応へと繋がります。

ママ(パパ)はいつでも、話を聞いてくれるし自分を大切にしてくれている

※「子育て手帳」は、市が開催する「おはなし会」に参加いただいた時にも配布しています。



市の「前向き子育て応援事業」の情報はコチラ

■お問い合わせ 子ども未来課 子育て支援係 ☎ 28-7568

(前向き子育て 担当 石橋)

科学研究費助成事業(責任者 福岡県立大学 江上千代美)

無断複写・複製を禁ず